



# The Supporters Times

## サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

### 震災から10年、心の復興と地域再生を! ～「第2期復興・創生期間」に実現すべきもの～

震災から丸10年を、コロナ禍の収束が見えない中で迎えました。複雑で何とも言えない思いが込み上げてきます。たしかにインフラなどハード面の整備は進みましたが、被災者に寄り添った心のケアなどソフト面の施策の充実や、産業振興、地域コミュニティの再生などまだまだ継続すべき課題がたくさん残されています。

いつも私の頭の片隅から離れないのは、ひとつに、被災地の人口減少が深刻化し、衰退に歯止めがかかっていないことです。この10年間に、岩手県では8.4%減、宮城県は2.4%減、福島県は10.1%減で、人口が減少しました。宮城県内では女川町が43%減で最も高く、南三陸町37.4%減、山元町29.3%減と激減しました。日本社会の持続可能性を根幹から揺るがす少子高齢化は、全国的な傾向であるとはいえ、とりわけ被災地での加速が目立っており、街の再生を担う若者の定住をいかに促していくかなど、まさに待ったなしの課題です。

ふたつめは、心のケアのさらなる充実です。実は、落ち着きがない、キレやすいといった子どもたちの心の問題はむしろ年々悪化を続けています。宮城県の千人当たりの不登校児童・生徒数は4年連続して全国最多となり、小学校における暴力行為も全国平均をはるかに上回っているのが実態なのです。阪神淡路大震災では、20年間の支援の必要性が指摘されましたが、さらに広域で厳しい被害を受けた東日本大震災では、それ以上の期間の支援が必要不可欠です。

なかでも被災3県における震災孤児（両親とも死亡）243人や、震災遺児（片親が死亡）1,557人に対するライフステージに応じた継続的・総合的な支援は最優先課題のひとつです。孤児・遺児の家庭への調査では、世帯所得200万円未満の家庭が震災前の6%から震災後は45%と7倍以上に増えていることに加えて、保護者の現在の職業は、非正規が3割、無職が2割で、合わせると5割を超えており、保護者や養育者に対しても十分なフォローアップが求められます。

政府はこの10年間に31兆円余りの復興予算をつぎ込んで、4割を住宅再建やまちづくりに充ててきました。今年度2021から25年度まで5年間の「第2期復興・創生期間」には、1.6兆円が投じられますが、コロナ禍の影響も加味したよりきめの細かな支援が継続されるようしっかり熟視しながら、最後の一人が復興するまで見届けていく決意で取り組んで参ります。

衆議院議員 秋葉賢也

確かな実現力! 秋葉賢也は走り続けます!!

# 秋葉(前)内閣総理大臣

1 January 2 February 3 March

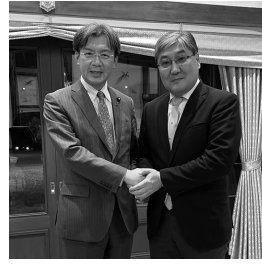


## 仙台市中央卸売市場の業務開始式等に参加

仙台市卸売市場業務開始式に参加し、新年のご挨拶。



仙台市消防出発式に参列。平成27年以降、市内の火災件数は減少する一方、救急車の出動件数は増加し、5万件以上に上っています。



1月21日、バッチジャルガル・モンゴル大使主催の新年会にお招き頂き、日本・モンゴル友好関係について意見交換。

## 東日本大震災から9年『献花式(官邸)に出席』



3月11日、安倍総理出席の下、官邸で政府関係者のみ参加する厳かな『献花式』に出席し、震災でお亡くなりになられた皆様に黙祷を捧げました。



## 秋葉賢也内閣総理大臣補佐官 登壇「Cancer X Summit 2020」

～がんと言われても動揺しない社会へ～

東京ミッドタウン日比谷で開催された『Cancer X Summit 2020』第一部「がんと言われても動揺しない社会へ」にパネラーとして登壇した秋葉(当時)首相補佐官は、政府のがん対策史、がん対策の現状と今後の方向性について説明させて頂きました。



## 東京五輪聖火、松島基地に到着

3月20日、東京五輪の聖火が、ギリシアから松島基地に到着。機内から聖火のランタンが下ろされ、聖火皿に火が灯されました。(吉田沙保里さんと)



## 車座ふるさとトークに参加

旭川市(到着時の気温マイナス22度)で開催された「車座ふるさとトーク」に出席。地方における子育て環境の現状・問題点・改善策について検討する目的で、保護者の皆さんと率直に意見交換すると共に、室内遊技場「もりもりパーク」等の視察を実施致しました。

4 April 5 May 6 June



## 海岸防災林『避難の丘』が完成

東日本大震災の津波により被災した地元・仙台市若林区の防災集団移転跡地に『避難の丘』が完成し、秋葉議員は現地を視察致しました。「避難の丘」は、津波来襲時に最大約5300人が駆け上れる海岸防災林として、また国内外からの観光の場として大きな役割を果たすことが期待されています。



## 田中和徳(当時)復興大臣が仙台の復興現場を視察!

6月、田中和徳(当時)復興大臣は、秋葉代議士の地元・仙台にある「みやぎ心のケアセンター」を視察された後、『宮城県商工会議所連合会』では商工会の皆様と意見交換致しました。(△田中復興大臣に同行する秋葉首相補佐官)



## 秋葉補佐官視察『主権・領土展示館』



虎ノ門に移転オープンした『領土・主権展示館』を視察。



## 医薬品医療機器総合機構(PMDA)で意見交換

独立行政法人医薬品医療器総合機構(PMDA)を訪問。コロナワクチン開発の見通しについて藤原理事長より説明を受けました。



秋葉(当時)首相補佐官、『全世代型社会保障検討web会議』に参加。



## 秋葉総理大臣補佐官主催「全世代型社会保障広報の在り方会議」

6月、秋葉総理大臣補佐官が司会進行を務め『全世代型社会保障広報の在り方会議』が、合同庁舎にて開催されました。

# 補佐官 活動報告 in 2020

7 July 8 August 9 September



## 秋葉賢也(当時)首相補佐官 『医療基盤・健康・栄養所(基盤研)』を視察

医療研は、コストに見合わず民間参入が進まない希少疾病について積極的に研究を進める一方、ベンチャー企業と共同での治療薬の開発にも取り組んでいました(写真:基盤研 米田理事長と)。

## ふるさとづくりで成功 『南部裂織保存会』を訪問



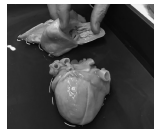
ふるさとづくりで成功した十和田市の南部裂織保存会を視察しました。こちらでは、布切れ等廃棄布を地機(織機)で再利用する、地域文化の伝統を生かした事業で成功を収めていました。



## 『国立循環器病研究センター(NCCC)』を視察

循環器疾患の究明・制圧に取り組む高度専門医療研究センター『国立循環器センター』を視察。

3Dプリンターで作成した『心臓レプリカ』▶



## 世田谷区・子育て広場 『ぶりっじ』を視察

世田谷区で、子どもさんや保護者の皆さんが集まり、子育てについて互いに相談できる場として活用されている、子育てひろば「ぶりっじ」を訪問。



## 『2020ふるさとづくり事例集』を 安倍総理に交手



秋葉総理補佐官は担当政策の一つとして、『ふるさとづくり事例集』をとりまとめ、安倍総理大臣に交手。



## ふるさとづくり事業成功の自治体を視察 (静岡県川根本町)

農家民泊『天空の宿』を訪問。農家民泊事業について経営者にご説明頂きました。



## 全国戦没者追悼式に参列



75回目の終戦記念日を迎え、秋葉補佐官「**全国戦没者追悼式**」に参列。



## 秋葉補佐官、島根県『雲南市』を視察

「ふるさとづくり」事業を進め、市民による市の発展を後押ししている雲南市の速水市長と意見交換(左)雲南市に本社をもち、地域養育を実践している「Community Nursing Company」を視察(右)。



## 新型コロナ・ワクチン工場を視察



新型コロナワクチン開発に取り組む国内製薬会社の医薬品製造工場を訪問、ワクチン開発の現況についてご説明頂きました。



## 安倍総理の辞任表明、退邸

8月、安倍総理が辞任表明。官邸で安倍総理の退邸をお見送りする秋葉総理補佐官。

10 October 11 November 12 December



## 仙台塩竈港を視察

東北唯一の国際拠点港湾であり、東北最大のコンテナユニットになっている『仙台塩竈港』を視察。港湾機能の強化に必要な予算を国政で確保して参ります。



## 『仙台井戸ねぎ』生産現場を視察

若林区の井戸生産組合では、震災後15戸の農家で法人を設立し、露地栽培による『仙台井戸ねぎ』のブランド化にも成功しています。売上は従前の2倍増に拡大させています。

## 鳥獣被害対策現場を視察



猟友会仙台泉支部では、泉区内の農林業に対する鳥獣被害対策を実施しており、秋葉代議士は、泉区西部に設置された罾の現場を視察し、猟友会関係者よりご現況についてご説明頂きました。



## がん研究所・ 付属有明病院を視察

がん研究所は、がんの研究・医療拠点として世界的研究成果を上げています。仙台出身の野田所長と、病理解析の最新システム等について意見交換致しました。



# 秋葉賢也 著書一覧

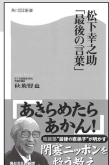
全国主要書店やアマゾンなどのウェブ上でも販売をいたしております



**1冊目 『東北の夢創造』**  
(ぎょうせい) 1993年発行  
松下政経塾で学んでいた当時20代の著者が、可能性に満ちた東北の将来像を大胆に論じた渾身の書。  
定価1500円



**2冊目 『地方議会における議員立法』**  
(文芸社) 2001年発行  
宮城県議会議員として3期10年務め、数々の議員立法を立案してきた著者が、政治家はローメーカー(立法者)でなければならないという問題意識から、議員立法の現状と課題を実証的に分析した労作。  
定価1500円



**3冊目 『松下幸之助「最後の言葉」』**  
(角川SSC新書) 2011年発行  
松下政経塾第9期生として恩師松下幸之助塾主から直接薫陶を受け、心に響いた思いを熱く語る。  
定価780円



**4冊目 『厚生労働省改造論』**  
(イースト新書) 2015年発行  
増田寛也元総務大臣推薦!元厚生労働副大臣が斬る!「医療・介護・年金」問題の核心を握る巨大省庁の深層。  
定価861円



**5冊目 『健康寿命』**  
(東京書籍) 2016年発行  
厚生労働副大臣を経験した著者が、「健康寿命」を切り口に、「ひとりでも多くの方に、健康で長生きしてもらいたい」という願いから、健康維持や健康寿命の延伸をかなえる為の身近な参考書。  
定価1400円



**6冊目 『「ジズリワールド構想」』**  
宮崎駿の世界を《日本の未来》につなぐ  
(KKロングセラーズ) 2017年発行  
日本文化の世界発信、そのセンターにジズリを!



**7冊目 『世界の刑務所を訪ねて』**  
犯罪のない社会づくり  
(小学館新書) 2020年発行  
世界の刑務所は日本と大きく違って!各地の刑務所の実態と再犯防止策をレポート。日本を安全な社会にするために何が必要かを提言する。  
定価820円

# タウンミーティング

(国政報告会)

- 4月24日(土) 19:00 **若林区** 古城コミュニティセンター (古城1-1-15)
- 4月26日(月) 19:00 **泉区** 泉ヶ丘コミュニティセンター (泉ヶ丘3-1-26)
- 4月30日(金) 19:00 **宮城野区** 中野栄コミュニティセンター (栄3-11-11)

※詳細は秋葉賢也ホームページでご確認ください。開催の際は、仙台市のガイドラインに従い、感染予防対策等に留意して行って参ります。

8冊目の著作



総理大臣補佐官 衆議院議員 **秋葉賢也** Kenya Akiba

# サポーターズの集い

出版記念講演会

『**広報DX** — デジタルを活用した日本の広報改革 — 』(仮) 全国書店にて令和3年4月発売 宣伝会議 定価2,000円(税込)

日時 令和3年 **5月15日(土)** 午前11時スタート (開場 午前10時30分)

会場 **メルバルク仙台**

会費 **10,000円** (本・お土産含む)

ゲスト **河野 太郎** 行政改革担当大臣 新型コロナウイルスワクチン接種推進担当大臣



お問合せ先 秋葉賢也仙台事務所 TEL 022-375-4477 FAX 022-375-0057

## Check!

秋葉代議士が首相補佐官時代にまとめた2つの報告書です。ホームページからもダウンロードできますので、ご覧ください!

全世代型社会保障に関する広報の在り方会議 報告書



ふるさとづくり事例集

## ~ kenya's PLOFILE ~

- 昭和37年7月3日宮城県丸森町生まれ。寅年・蟹座・A型。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了(法学修士)、同法学研究科博士課程後期満期退学。
- 助松下政経塾卒塾(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(3期)、総務大臣政務官、厚生労働副大臣および復興副大臣、衆議院環境委員長、内閣総理大臣補佐官などを務める。現在、衆議院議員(6期連続当選)、予算委員会委員、憲法審査会委員などを務める。
- 母校の中央大学商議員や保護司のほか、東北医科薬科大学講師、宮城大学講師、仙台青葉学院短期大学講師なども務める。



**秋葉賢也事務所** 〒981-3121 仙台市泉区上谷刈4-17-16  
www.akiba21.net Tel 022(375)4477 Fax 022(375)0057  
購読料 年額10,000円 編集 (株)アクトジャパン

※ **お願い** 本紙「サポーターズタイムズ」を是非ご購入ください ⇒ お申込みは仙台事務所までお電話(☎022-375-4477)を!!

**ハガキや切手を、是非、カンパ下さい!**